

いかご I K A G O 通信

滋賀県湖北地域振興局木之本建設管理部
 〒529-0426 滋賀県伊香郡木之本町黒田1234
 TEL 0749-82-3434 FAX 0749-82-2654
 E-mail ha3602@pref.shiga.jp
 URL http://www.pref.shiga.jp/h/ki-doboku/

新任のごあいさつ

盛夏の候、皆様にはお元気でお過ごしのことと思います。

現在、滋賀県では、職員の改革意識を高めるため、すべての職場で「県庁改革実践運動」に取り組んでおり、今年度、我が木之本建設管理部では、『住民対応は、「さわやかに、公正・公平に」をモットーとする。』をテーマに取り組みます。取り組みを通して、普段から住民の皆さんの立場に立ち、さわやかさを感じていただけるような対応を心がけてまいります。こうした中から皆さんのニーズを的確に捉え、住民の皆さんを中心に、安全で安心できる快適な生活環境を目指し、社会基盤の整備を皆さんと共に進めてまいりますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

湖北地域振興局木之本建設管理部 部長 馬場 敏彦



あんしん あんぜん 「災害にそなえる(水防編)」

湖北地方も既に梅雨入りし、大雨により河川が増水しやすい出水期に入りました。

梅雨前線や台風により大雨が降って川の水かさが増え、堤防が壊れたり、川の水が堤防から溢れ出したりすると、住宅に浸水したり、農作物が水に浸かったりして大変な被害を受けることがあります。

また、道路が崩れた場合は交通に危険を及ぼしたり、通行止めで生活に影響も出る恐れがあります。

木之本建設管理部ではこういった災害に素早く対応するため、大雨や台風の注意報や警報発令時には夜間、休日を問わず24時間体制で雨量や河川の水位状況を観測したり、河川、湖岸の堤防やダムおよび県管理の道路をパトロールして警戒しています。

また各地域の水防管理団体が行う水防活動への

支援や情報提供を行っています。ちなみに昨年度1年間で水防による非常配備体制をとったのは、14回(16日間)です。



(写真)雨量・河川水位表示盤

滋賀県では、各市町や各種団体の協力の下、今年も大がかりな水防訓練(写真右、下)を平成16年5月31日(日)に彦根市新海町の愛知川の河川敷で実施しました。



県防災ヘリによる訓練



訓練の様子

「災害にそなえる（余呉川ダム編）」

よごかわ
余呉川ダム管理事務所でも、洪水に備えるため5月12日にダムの管理演習として、情報の伝達訓練と余呉川のパトロールを行いました。

上流の集中豪雨などによる余呉湖からの放流で水かさが増えることがあります。こんな時には余呉川情報板やマイク・サイレン（写真 左下）などでお知らせしますので絶対に河川や、トンネル内に立ち



↓ 入らないでください。
にしのほうずいる

右下の写真は西野放水路の中で鮎釣りをしている様子ですが、中には小さな子供さんがおられる時もあります。トンネル内は流れが速く、転落すれば大人でも流されてしまいます。又出口は深く水の流れも一定ではありません。

水の事故には十分に気を付けて下さい。



お知らせ

かせんあいごげっかん かわ
7月は「河川愛護月間」、7月7日は「川の日」です。

河川についての理解と関心を深め、地域住民、市民団体や関係行政機関などにより流域全体の良好な河川環境の保全・再生を推進することを目的としております。

この月間には、河川の美化や各種イベントなど毎年数多くの河川愛護活動が展開されています。

どうろ げっかん みち
8月は「道路ふれあい月間」、8月10日は「道の日」です。

木之本建設管理部では、国道（303号、365号）県道を合わせて約178kmの道路を管理しています。「道の日」をきっかけに、生活に欠かすことのできない「道」について考えてみてはいかがでしょうか。

こんなことがありました

去る6月14日に、滋賀県立大学の学生さん16名が、木之本建設管理部で工事を行っている、国道303号の新栄橋（西浅井町）の耐震補強工事と金居原バイパス（木之本町）の橋梁工事現場へ現地学習に来られました。



新栄橋での学習状況

金居原バイパス（4号橋梁）での学習



みんなで守ります 「伊香の美知普請」の巻

滋賀県では、県と地域にお住まいの皆さまが協力して道路管理を行う試み「美知普請」に取り組んでいます。今回は、この「伊香の美知普請」に参加していただいている方々の声を紹介させていただきます。

道路愛護活動事業 (自治会などの団体で行うボランティア事業)

余呉町大字坂口区、余呉町シルバー人材センター

私たちが通勤通学に利用している道路も、植栽帯の日々の管理を怠ると景観を損ねるだけでなく、視界の妨げとなり交通安全上も問題が生じるといわれています。

今回、はじめてボランティア活動として参加しましたが、私たちの活動が道路の景観保全だけでなく、

国道365号(大字 坂口区)



交通安全にも大きく寄与していることを知らされ、あらためてその重要性を認識するとともに本活動に参加できたことを誇りに思いました。

自分たちが利用する道路ですから気持ちよく、安全に使えるよう、これからも機会があれば参加していきたいと思います。(参加者の感想より)

県道余呉湖線(余呉町シルバー人材センター)



美知メセナ制度 (企業の方々に道路愛護活動をしていただくボランティア制度)

国道365号(木之本町大字黒田地先)

「美知メセナ」の活動に参加して1年余りになります。道路植栽の剪定、施肥、除草、ゴミ拾い等、小さな事ではありますが、何か地域社会に貢献できたら、との思いで社員一同、月一回程度の割合で活動しています。ほんのささやかな事ではありますが『自主的に何かをやる』という事によって心が満たされ爽快な気分にならせていただきます。活動に参加させていただき『本当によかった』と、感謝しております。

(株式会社 八田組さんコメント)

国道365号八田組さん作業風景



国道303号(木之本町大字田部地先)

きれいな琵琶湖と、緑の山々を守りたい！これが、吉田土建のキャッチフレーズです。このことを達成する為にも、積極的に 美知メセナに参加して、美しい近江を取り戻したいと思います。少しの汗で、こんなにも景観が良くなるものか・・・と再認識させられました。

(株式会社 吉田土建さんコメント)

国道303号吉田土建さん作業風景



ご意見箱

ご意見・ご質問をお待ちしています

守山市にお住まいの方より最近いただいた、メールによる質問を紹介します。

[質問メール]

はっそう
八草峠トンネルが開通していると聞いているのですが本当でしょうか？
かねいばら
金居原から岐阜県側へ通行可能ですか。
岐阜県へ抜けるのに旧道と比較してどのくらい短縮されているのでしょうか。

[回答メール]

メールありがとうございます。お問い合わせの「八草トンネル」につきましては**平成13年4月25日に開通**しており(中略)短縮時間は、(中略)新道の八草トンネル利用の場合(中略)**約25分短縮**されました。なお、現在旧道は通行に危険なため、通行止めとなっております。

また、現在八草トンネルまでの区間でバイパス工事を行っており(中略)ご通行の際は十分ご注意ください。

八草トンネル(滋賀県側 H16.6現在)



このように問い合わせがあるのは非常に嬉しいもので、スタッフ一同大変喜んでおります。さらに、こうきょうとほくしせつ公共土木施設の整備・管理など建設管理部に関するご意見ご質問なども、どしどしお寄せ下さい。

地域の魅力紹介

よご よごちょうかみにゅう 余呉オーストリッチファーム(余呉町上丹生)

余呉にダチョウがいるのを知っていますか？

余呉町には県下でも珍しいダチョウ牧場があります。4、5月にかわいい雛がやってきて現在50羽ほどのダチョウが飼われています。

余呉にダチョウと聞いて気にかかることはありませんか。冬は大丈夫なのでしょうか。ところがダチョウは環境への順心性じゅんしんせいが高く雪や氷点下の寒さにも強い鳥なのです。そんなダチョウに一度会いに行かれたらどうでしょうか。ウッディパル余呉にあるレストランウッディパルではダチョウ料理を食べることも出来ます。



編集後記

木之本建設管理部では、みなさんの郷土を守り育むため、「あんしん・あんぜん」をスローガンに様々な事業に取り組んでいますので、これら最新の情報を出来るかぎり詳しくお知らせしていきたいと思っています。

さらには、各種のボランティア活動をしていただいている方々を紹介し、美しい伊香の里づくりを地域の皆様とともに進めてまいりたいと思っております。

今回発行の「I K A G O 通信 第10号」は、人事異動により4月から編集メンバーも一新され、新しいメンバーで取り組んだ最初の作品となりました。今後とも、皆さまに興味を持って読んで頂けるよう、頑張っていきたいと思いますので、多くの方のご意見をお待ちしております。 木之本建設管理部パブリシティ委員会一同

[ご意見・お問い合わせ先] 木之本建設管理部 計画調整課

電話 TEL : 0749-82-3881 電子メール E-mail : ha3602@pref.shiga.jp
ファックス FAX : 0749-82-2654 〒529-0426 滋賀県伊香郡木之本町黒田1234